

内科

アレルギーと乳酸菌（L-92）について

人間の腸管内には約1000種類、100兆個の腸内細菌が存在していると言われていて、有用な菌の代表である乳酸菌だけでも300種類以上あるとされています。この中でアレルギー性疾患を改善する乳酸菌として話題になっているのが、Lactobacillus acidophilus L-92株（L-92乳酸菌）で、スギ花粉症やアトピー性

皮膚炎などのアレルギー患者の自覚症状を軽減し、血中の好酸球や、アレルギー反応の指標である免疫グロブリンIgEの数値が、改善したとする論文が発表されています。IgE抗体はB細胞（リンパ球）で産生され、この過程にはTh1とTh2という異なった性質のヘルパーT細胞が関与しますが、アレルギー患者ではTh2の働きが強く、抗体が過剰に産生されてアレルギー症状が引き起こされています。L-92乳酸菌にはこのTh1/T

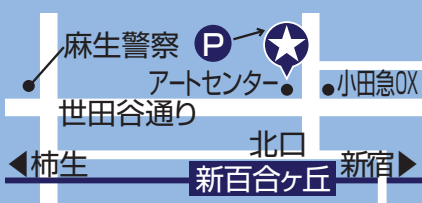
h2バランスを改善する効果があります。



福本 学

■ 内科

新百合山手福本内科



☎044-955-8877
麻生区万福寺6-7-2
メディカルモリノビル2F
<http://www.fukumotonaika.jp/>